



高山西ロータリークラブ

No. 2340 例会 平成 26 年 2 月 21 日

クラブ奉仕委員会

例会報告

第 2 6 3 0 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1 9 6 6 年 1 月 1 5 日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
大垣共立銀行 高山支店 4F
- 会長 山下 明
- 幹事 寺田 昌平
- 会報委員長 堀川 和士



親睦委員長 堀 和信

＜会長の時間＞

コーヒーについて

◎日本は茶文化(茶道)というよりコーヒー文化になっている。

・日本では緑茶の約 3 倍の量のコーヒーが飲まれています。しかも、世界のコーヒーの輸入消費国第 3 位 (USA、ドイツについて 3 位) でコーヒー大国です。フランスやイタリアよりコーヒーを消費していて、アジア最大のコーヒー消費国です。

・インスタントコーヒーを最初に発明したのは、日本人。インスタントの緑茶を研究していた、シカゴ在住の化学者加藤博士が 1903 年フリーズドライ製法の技術を発見するも、ジョージ・ワシントン社が 1906 年にスプレードライ製法を発見し、量産性が高いということでこの方法が普及し、加藤氏は忘れ去られてしまったとのこと。

・缶コーヒーを発明したのも日本人。

1970 年大阪万博の前の年に、神戸に本社をおく UCC 上島コーヒーが世界にさきがけ日本で製造・販売。万博で爆発的に売れたとのこと。喫茶店のコーヒーが 1 杯 120 円、缶コーヒーは 80 円。自動販売機も全国に普及し、缶コーヒー業界は一気に膨張し、インスタントコーヒーと共に缶コーヒーが、日本のコーヒー業界全体を牽引する役割りを果たしています。

◎コーヒーは健康的な飲み物なのだろうか。

・コーヒー生豆には糖分、たんぱく質、脂質など含まれていますが、コーヒーは焙煎された豆の抽出液なので 98~99%は水分で、その中にはほとんど栄養分はありません。

・しかし、このコーヒーという趣味の飲み物(嗜好品)の貿易額は、世界で年間 1000 億ドルを超え、人間が生きるため欠かすことができない日々の栄養を補給してくれる米、小麦、砂糖といった主要農産物のそれをはるかに上まわり、一次産品として石油にせまる巨大市場を形成しています。巨大コーヒー企業は、経済的な利益をあげるためにコーヒーを取り扱っているのであって、消費者の健康を促進する使命感に突き動かされてコーヒーを扱っているのではないのです。

・コーヒーは人間の生命にとって不可欠な栄養を補ってくれる基礎的食物ではないので、巨大コーヒーメーカーは、徹底した情報戦略を通じて、コーヒーの肯定的イメージをどう作り上げるかを常に考えているのです。最近のコーヒーの健康効用の情報は尋常ではありません。

・コーヒーの薬効成分といえば、カフェインです。カフェインの覚醒作用や利尿作用は誰でも認めますが、ポリフェノールによる

抗酸化作用としての血圧降下、悪玉コレステロール低下となると、多少ありかなという程度の認識です。最近注目を集めているポリフェノールの一種であるクロロゲン酸の糖尿病予防となると理解不能になります。クロロゲン酸は、コーヒー豆に含まれるも焙煎によってほとんどが分解されるため、1日7杯以上のコーヒー摂取が必要とか。また最近、富山医科薬科大学和漢薬研究所から、コーヒーに含まれるトリゴネリン(一種のアルカロイド)が脳神経細胞を活性化したというマウスでの報告があり、いずれは認知症予防になるのではないかとのことです。コーヒー豆に含まれるトリゴネリンは、焙煎でほとんど分解されてしまうのですが・・・。

・コーヒーの魅力は、薬効ではないのではないかと。最初にコーヒーを飲み始めたヨーロッパ人の多くは、異国のエキゾチックなイメージに心奪われて一杯のコーヒーを求めたように、かつての日本人も喫茶店で味わうコーヒーは、日本にいながらにしてヨーロッパ文化を感じさせてくれた至高の飲物であったようで、結局、異文化の香りを楽しめることではないかと思っています。

＜幹事報告＞

◎飛騨高山国際協会より

- ・シビウ国際演劇祭 国際ボランティアスタッフ募集について

＜例会変更＞

- 高山 … 3月6日(木)は、職場訪問例会のため、中部電力(株)高山営業所に変更
- 美濃加茂 … 3月21日(金)は、法定休日(春分の日)のため、休会
- 3月28日(金)は、家族親睦日帰り旅行のため、エバーサル・スタジオ・ジャパンに変更



＜出席報告＞

| 区分 | 出席 | Make-Up | 出席者数 | 会員数 | 出席率 |
|-----|-----|---------|------|-----|--------|
| 前々回 | 37名 | 9名 | 46名 | 50名 | 92.00% |
| 本日 | 35名 | — | 35名 | 50名 | 70.00% |

ロータリーを実践しみんなに豊かな人生を

例会報告

<本日のプログラム> クラブ奉仕委員会

委員長 井辺 一章



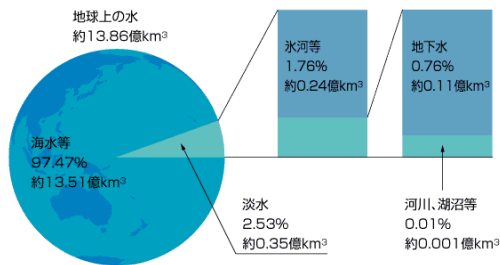
今日は技術士の井辺 博光氏を講師にお迎えしました。略歴をご紹介しますと、昭和44年3月 斐太高校卒業、昭和51年3月 静岡大学大学院修了、その後トヨタ系のアスモ株式会社に勤務。平成23年7月 技術士事務所設立となっております。

本日は「世界の水事情と気候変動の現状」と題してお話いただきます。どうぞ宜しくお願い致します。



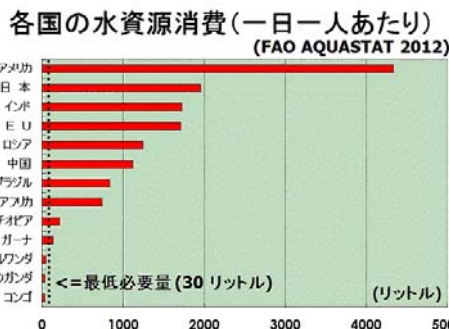
「世界の水事情と気候変動の現状」
井辺技術士事務所 代表 井辺 博光 様

1. 地球上の水の内訳

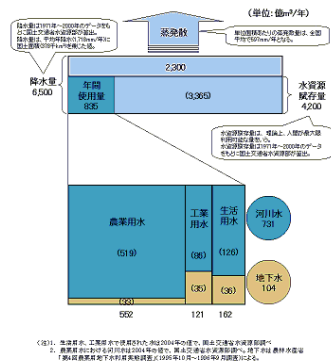


出典:国土交通省

2. 世界の水の消費量



3. 日本の水資源賦存量と使用量



① 降水量、工業用水や農業用水は、各地の気候や地形、河川や湖沼の分布によって異なる。② 農業用水は、灌漑設備の整備状況や、農家の水利用効率によって異なる。③ 工業用水は、製造業の種類や規模によって異なる。④ 生活用水は、人口密度や気候によって異なる。⑤ 河川水は、河川の長さや流域面積によって異なる。⑥ 地下水は、地質や気候によって異なる。

4. 水に関する問題点と今後の課題

[問題点]

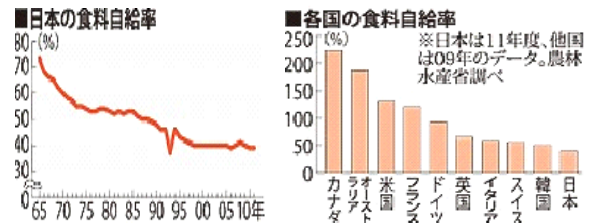
- 1) 30年後世界の人口の約40%が十分な水を得られなくなる
- 2) 中国などが日本の水を求めて山林などの買い占めが始まっている
- 3) 安心・安全な水の確保が困難になっている

[課題]

健全な水の循環系の構築

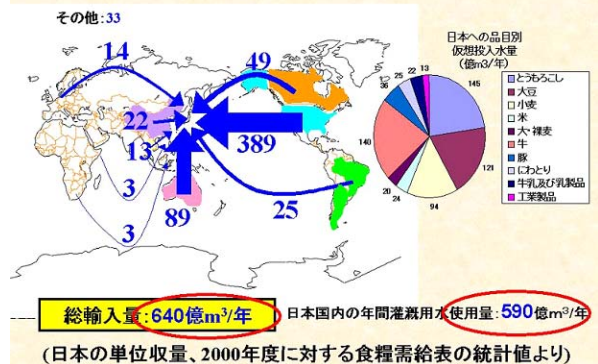
(水を大切に使い、きれいにして返してあげる)

5. 日本は大量の水輸入国



日本の食糧自給率は40%以下であり、先進国の中では最低レベルである

日本の仮想投入水総輸入力



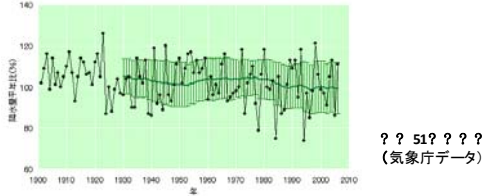
6. 地球温暖化と気候変動の実状

1) 地球の温暖化は確実に進んでいる

(IPCC第5次報告書) IPCC:「気候変動に関する政府間パネル」の略

2) 極端な高温日の増加

3) 極端な多雨・少雨の年が増えている



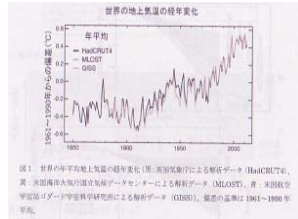
7. IPCC第5次報告書概要 (2013年9月速報版)

1. 温暖化の要因

- 1) 人間活動に伴う二酸化炭素(CO₂)による(40%増加)
- 2) 温室効果ガス(CO₂, メタン、一酸化二窒素、ハロカーボン類)の影響(3W/m²)

2. 温暖化の影響

- 1) 平均気温の上昇
(0.85°C) 右図1
- 2) 気温上昇率の増大
(0.17°C? 0.32°C)
- 3) 海面水位の上昇
(0.19m)
- 4) 海水温度の増加
(温暖化エネルギー90%蓄積)
- 5) 氷雪量の減少(南極、北極)



3. 地球温暖化の将来予想

1) 平均気温の上昇

- ① 0.3~0.7°C('16~'35年)
- ② 2.6~4.8°C('81~2100年) 注)RCP8.5シナリオの場合

RCP(代表的濃度経路):Representative Concentration Pathways

注)RCP8.5: 2100年以降も温室効果ガス濃度等が増加するシナリオ

2) 海面水位の上昇 ('81~2100)

- 0.45~0.82m;RCP8.5シナリオ
- 0.26~0.55m;RCP2.6シナリオ(2100以前にピークを迎え、以後減少)

3) 極端な高温日の増加

- 4) 年平均降水量の変化幅の拡大(多雨、干ばつ)
- 5) 海水温度の上昇(表面から深海まで)、氷河、海水域の減少

4. 今後の対応

温室効果ガス排出量の大幅かつ継続的な削減

まとめ

安全でおいしい水を守り、子孫のために持続可能(サステナブル)な社会を構築するためには

1. 水源涵養林の育成と保護(森を守り育てる)

森は木材としての価値と、水及び空気の浄化に不可欠な資源である。

2. 使った水はきれいに川に返してやる(循環型社会構築)

<ニコニコボックス>

●高山RC 早川 宏治 様

久しぶりにお邪魔します。宜しくお願いいたします。

●山下 明さん

①井辺技術士事務所 井辺 博光 様のご来訪を歓迎いたします。水事情などについての卓話楽しみにしています。

②高山RCの早川 宏治さん、ご来訪ありがとうございます。

●寺田 昌平さん、伊藤 松寿さん、狹土 貞吉さん、内田 幸洋さん

①本日のプログラムはクラブ奉仕委員会です。委員長の井辺さんの弟さんに遠い所まで来訪いただき感謝申し上げます。日本技術士会 中部支部本部 幹事 井辺 博光 氏のスピーチ宜しくお願いいたします。

②高山RCの早川 宏治氏の来訪を歓迎いたします。

●井辺 一章さん

今日は3番目の弟、井辺 博光が話をさせていただきます。宜しくお願いいたします。

●塚本 直人さん

本日、中日新聞朝刊に認定保険代理士紹介のコーナーに写真と名前が出ました。家内と二人で出ておりますのでご確認いただけたら幸いです。与えられたこの仕事を天職と想い、志をもって働きます。ニコニコにてご報告いたします。

●井上 正さん

いよいよ3月の西ロータリー杯ソフトミニバレーに向けて、来週再来週共に江名子小学校体育館で練習があります。是非1勝を目指し鬼コーチの下 19:30 より練習を行いますので是非ご参加をお待ちしています。また3月13日は山王フラワーズと合同で打上げも予定されていますので出席ご希望の方は井上までよろしくお願ひします。

